

Venture Fund Management System (VFMS)



株式会社キーゴール・インスティテュート&テクノロジー

VFMSとは

- 弊社は、15年以上に渡り複数のベンチャーキャピタル(以後VCと表記)の業務システムに携わってきたスタッフにより設立された、新しい会社です。
- 当社スタッフの長年のノウハウに基づき開発され、国内唯一のベンチャーファンド管理専門パッケージとして、最初に発表され、VCの投資事業組合に特化した戦略商品が、このVFMS(Venture Fund Management System)です。
- VCのファンド管理のノウハウを受け継いだスタッフによって開発されたこのシステムは、投資事業組合管理システムの備えるべき要件、間違いやすい注意点、更には最近の動向などについても熟考して開発されています。

VFMSの特長

- **短納期**

- 実績に基づいた多くのテンプレート(雛型)を利用しており、短期間でお客様の業務の実情にあったシステムが開発できます。

- **高効率**

- VCの業務に関する知識が豊富なエンジニアが開発に携わるため、備えるべき要件をもらしませんし、また、お客様の貴重なお時間を無駄にもしません。

- **柔軟性**

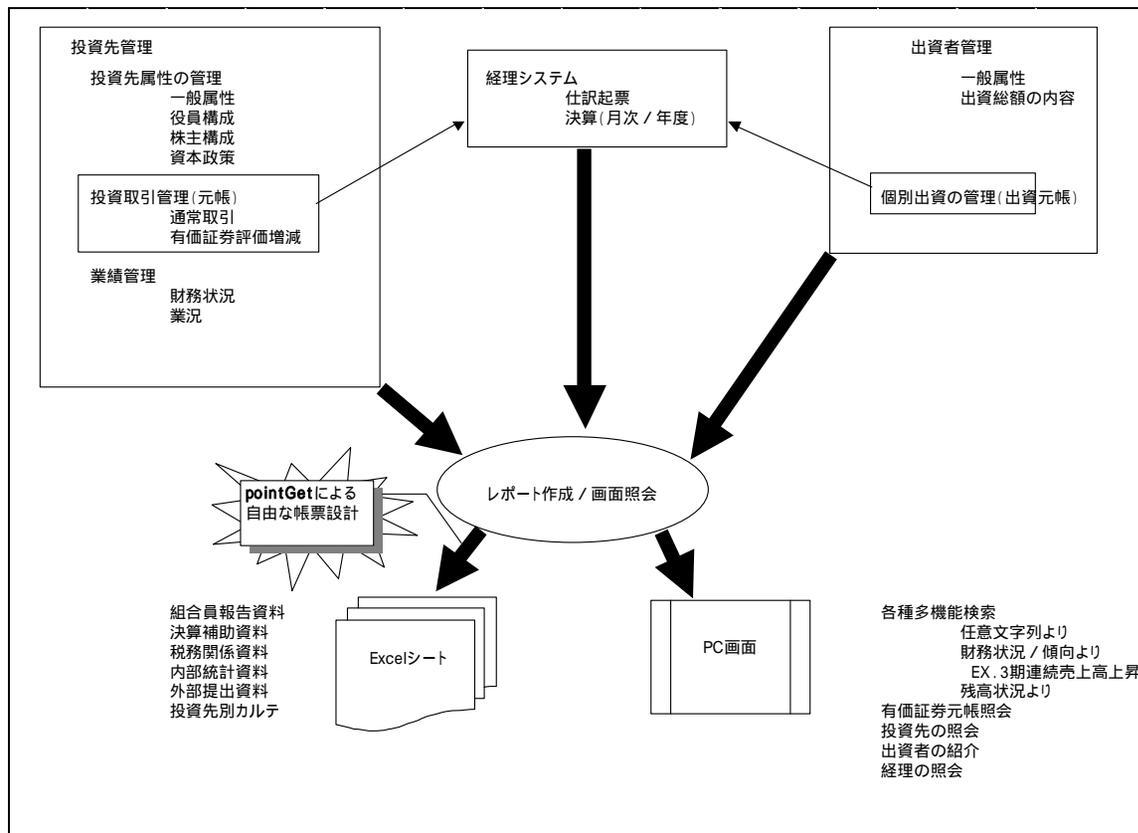
- 弊社商品「pointGet」(1)を使用することで、出資者への報告資料、管理会計用の資料作成が極めて簡単、かつ柔軟に作成できます。したがってパッケージ商品にありがちな「型」にはめてしまうような窮屈さはありません。あくまでお客様の独自性/特色を最大限生かすことができます。

1 各種データベースから、Excelなどの表計算ソフトに対してデータを自由に埋め込むソフトウェア。現在特許出願中

機能概要

- **導入の効果**
 - ・取引台帳から経理システムへの連動により、異なる会計基準による会計の自動化
 - ・会計制度、有限責任法等の改正への対応が柔軟(業界動向の反映)
 - ・属人的な管理から、システム管理による内外に大しての信頼性向上(検査等への対応)
 - ・出資者への適切でスピーディな情報の開示
- **パッケージに含まれる基本雛型**
 - 投資先管理
 - 有価証券管理
 - 組合管理
 - 経理システム
- **主なカスタマイズ項目の例**
 - 投資先管理属性項目の追加・変更など
 - 投資前の案件管理
 - 申請書、面談記録などの文書管理など
 - 各種レポート

システム概念図



投資先管理

- 投資先基本属性管理
- 株主構成管理
- 役員構成管理
- 代表者経歴管理
- 資本政策管理
- 財務計数管理
- 投資先の業況

有価証券管理

- 有価証券銘柄属性管理
- 有価証券取引管理
- 有価証券現物管理
- 時価評価推移
- 元帳管理(補助簿機能)

組合管理

- 組合員基本属性管理
- 出資金管理
- 出資者毎の組合財産持分管理

経理システム

- 社内文書管理
 - 面談、申請書など
- 管理会計資料作成
- 投資案件管理
- 税務申告用補助資料作成

その他機能

- 投資先検索機能
 - 名称検索
 - 投資先属性文字列検索
 - 財務状況検索
- レポート機能
 - 組合員への報告書
 - 内部管理資料
 - 投資先別状況表(カルテ)

開発プロセス

- 事前調査
 - 概要のご提案(プロト作成)・お見積もり
 - ご発注
 - インシデント(開発単位)への分解
 - 仕様の調整・開発
 - 検収および運用の開始
 - 保守の開始
- } 2週間程度
- } 6週間程度
- } 4週間程度

システム要件

- ハードウェア構成
 - Windows95以上がインストールされているPC
 - TCP/IPによるネットワーク環境
- ソフトウェア構成
 - Microsoft Access2000 SR-1以上
 - Microsoft Excel2000 SR-1以上
 - pointGet(弊社製品) 帳票出力に使用します
- その他制限事項
 - 同一構内LANでの利用に限ります。(遠隔地は別途お見積もり)